

2021 年度大型クラゲ出現情報 (No.2)

岩手県水産技術センター
令和 3 年 9 月 30 日

青森県沖（太平洋側）で大型クラゲの出現が確認されました

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果の概要を紹介します。

1 本県における大型クラゲ出現状況（図）

現時点では、本県海域での大型クラゲの出現は報告されていません。

2 全国の大形クラゲ出現状況の概要（図）

青森県の太平洋側で今年度初となる出現報告がありました。1 m程度のサイズが1 個体確認されています。

最近の大形クラゲの出現は、日本海全域で確認されており、若狭・能登地域での出現が主体となっています。定置網では、京都府～石川県において数十～数百個体の入網、底曳網では散発的に数～数十個体の入網、まき網では0.5～2.5 トンの入網が報告されています。底曳網での情報から、沖合に分布があることが確認されています。

上記1 及び2 の情報から判断すると、大形クラゲが間もなく本県沖に到達すると考えられます。日本海の沿岸域では出現がやや落ち着いた状況ではありますが、過去には10 月から大量出現が確認された年もありますので、引き続き注意が必要です。

大形クラゲの入網や目撃情報などが確認されましたら、最寄りの水産部、水産振興センター又は水産技術センターまでお知らせください。

（参考）

大形クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せて御覧ください（URL：<http://www.jafic.or.jp/kurage/>）。

お問い合わせ先
漁業資源部（担当：岡部）
電話：0193-26-7915
FAX：0193-26-7920
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

2021年度大型クラゲ出現量 2021年9月27日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示してあります。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を採用しています。海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業
NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構
JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
国立研究開発法人 水産研究・教育機構

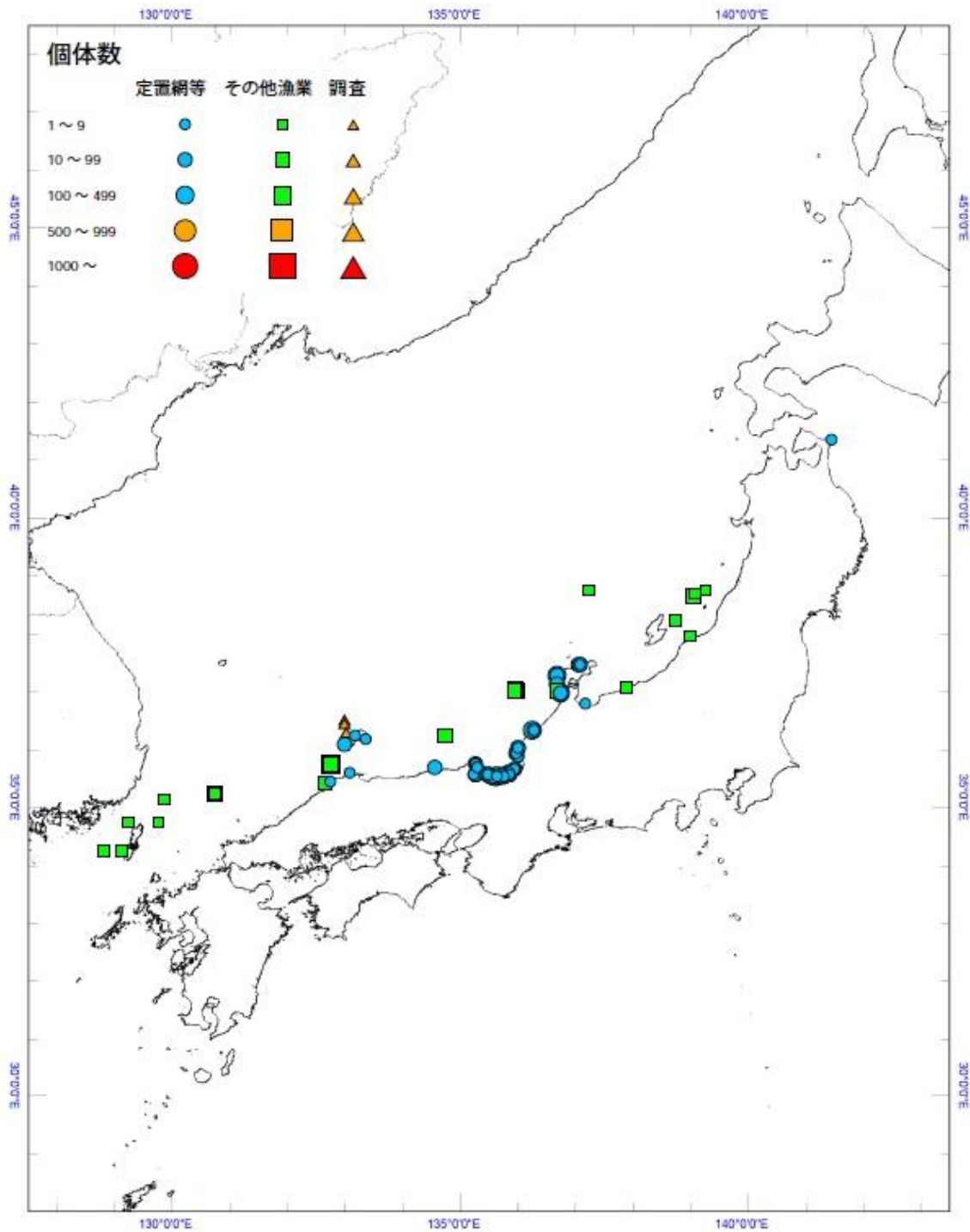


図 2021年9月27日現在の大型クラゲの出現状況 (漁業情報サービスセンター大型クラゲ出現情報 (<http://www.jafic.or.jp/kurage/>) より引用)